

焼酎・でん粉原料用かんしょ「みちしずく」の優良系統

作出・選抜した「200-13」は、収量とでん粉歩留まりが高く、サツマイモ斑紋モザイクウイルスに感染していない優良株系統である

背景・目的

- 栄養繁殖性のかんしょは、サツマイモ斑紋モザイクウイルスに感染した株を増殖に用いることによりウイルスが拡大し、品質・収量の低下が懸念されます。
- 今後の普及・生産拡大が期待される焼酎・でん粉原料用かんしょ「みちしずく」について、当該ウイルスに感染しておらず、生産能力の高い優良系統を作出・選抜しました。

成果の内容

- 作出した6系統のウイルス検定の結果、「200-1」「200-13」「200-17」は当該ウイルスに感染していないと判断されました（図1）。
- 「200-13」は収量とでん粉歩留まりが高く、上いも1個重が重いことから、優良系統として選抜しました（表1、表2）。

表1 「みちしずく」の収量及び品質（2023年）

系統名	収量		上いも個数 (個/株)	上いも1個重 (g/個)	でん粉歩留 (%)	でん粉重 (kg/a)
	(kg/a)	株あたり (kg/株)				
200-1	398 ± 9.8	1.19	5.7	211 ± 3.4	22.8 ± 0.73	90.8
200-3	393 ± 22.0	1.18	6.4	187 ± 20.7	21.8 ± 1.78	85.2
200-4	369 ± 20.2	1.11	5.6	201 ± 28.7	23.2 ± 0.05	85.8
200-8	448 ± 27.5	1.34	6.3	217 ± 16.3	22.9 ± 0.11	102.6
200-13	447 ± 14.3	1.34	5.4	252 ± 24.7	23.0 ± 0.39	102.9
200-17	408 ± 14.4	1.22	6.0	206 ± 8.3	23.3 ± 0.54	94.9

※1 50g以上のいも

※2 平均値 ± 標準誤差 (n=2)

表2 「みちしずく」の収量及び品質（2024年）

系統名	収量		上いも個数 (個/株)	上いも1個重 (g/個)	でん粉歩留 (%)	でん粉重 (kg/a)
	(kg/a)	株あたり (kg/株)				
200-8	397 ± 14.3	1.19	5.3	225 ± 4.6	23.7 ± 0.61	117.9
200-13	393 ± 25.1	1.18	5.5	215 ± 2.0	24.7 ± 0.66	121.5

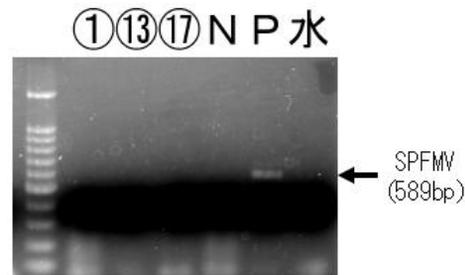


図1 サツマイモ斑紋モザイクウイルスのRT-PCR法による検定結果

①：200-1

⑬：200-13

⑰：200-17

N：当該ウイルス陰性コントロール

P：当該ウイルス陽性コントロール

水：滅菌水コントロール

成果の活用方法(又は期待される効果)

- 優良系統の普及により、生産量の増加が期待されます。
- 苗は、公益社団法人宮崎県バイオテクノロジー種苗増殖センターを通じて供給されます。

留意点

- 「みちしずく」のサツマイモ基腐病抵抗性は、“やや強”ではありますが、在ほ期間が長くなると発病リスクが増えてきますので、適切な防除や発病が見られたほ場では早期収穫を行う必要があります。

関連研究成果カード：2025年度整理番号11

関連事業名：サツマイモ基腐病抵抗性品種・系統の栽培特性の解明(県単)

研究期間：2023～2025年度